

東松山市版スーパー・シティプロジェクト

概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・中心市街地の公共施設を縮充(縮小・充実)し、機能とサービスを集約するとともに、地域の拠点から中心市街地へ向けた人の流れを生み出し、利便性が高く、コンパクトでウォーカブルな賑わいのあるまちを創出する。</li><li>・健康と生きがいを生み出す公共施設(スポーツ施設等)を縮充し、スポーツを基軸としたコンパクトな生活拠点を創出する。</li><li>・「まちの危機管理能力」を向上させ、災害に強く、安全で安心して暮らすことのできる生活環境を創出する。</li></ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・中心市街地に点在する空き店舗や人流の減少</li><li>・高齢者等移動制約者の移動手段の確保</li><li>・行政手続きに関する市役所窓口の利便性向上、いつでもどこでも相談できる体制の整備</li><li>・大規模災害等が発生した際にも安心して生活できる環境の整備(避難所の快適性、電源等のエネルギー・食料の確保)</li></ul>			
	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	<ul style="list-style-type: none"><li>・中心市街地を拠点とした人が集まるコンパクト&amp;ウォーカブルなまちづくり</li><li>・スポーツを基軸としたコンパクトな生活拠点づくり</li></ul>	長期 (10年)	<ul style="list-style-type: none"><li>・松山市民活動センター敷地を活用した公共施設の縮充(ジュニアとシニアが活躍する多機能空間の整備)</li><li>・安全で快適な歩行空間の整備と中心市街地の賑わい創出</li><li>・岩鼻運動公園を活用したスポーツ施設等の縮充</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公共施設の整備と運営</li><li>・公園の活用</li><li>・道路空間の活用</li><li>・商業施設や交流拠点の展開</li><li>・無電柱化、バリアフリー化技術</li><li>・eスポーツの活用</li></ul>
スマート	ICT技術を活用した移動制約者の移動手段の確保、農業生産性の向上、市役所窓口利便性の向上	長期 (10年)	<ul style="list-style-type: none"><li>・中心市街地と地域の拠点を結ぶ新たな移動手段の確保</li><li>・ICT技術を活用した農業生産能力の向上</li><li>・ICT技術を活用した市役所窓口の利便性向上、いつでもどこでも相談できる体制の確保</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・新たな移動手段の試験運用</li><li>・ICT技術を活用した農業生産技術の試験運用、農家向け体験イベントの実施</li><li>・書かない窓口や、オンラインによる福祉総合相談の導入</li></ul>
レジリエント	<ul style="list-style-type: none"><li>・災害に強い都市基盤の整備と災害時のエネルギー確保</li><li>・農作物の域内生産体制や域内消費の強化</li></ul>	長期 (10年)	<ul style="list-style-type: none"><li>・災害時でも途絶えない都市基盤の強靱化</li><li>・再生可能エネルギー等の活用を含めた、災害時でもエネルギーが途絶えない仕組みの構築</li><li>・避難所の快適性向上</li><li>・食料等の地産地消の促進による持続性の高い地域づくり</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・都市基盤の耐久性、耐震性向上技術の導入</li><li>・市街地での再生可能エネルギー等の活用</li><li>・遊休農地の活用</li><li>・地産地消の機会創出</li></ul>

# 東松山市版スーパー・シティプロジェクト

